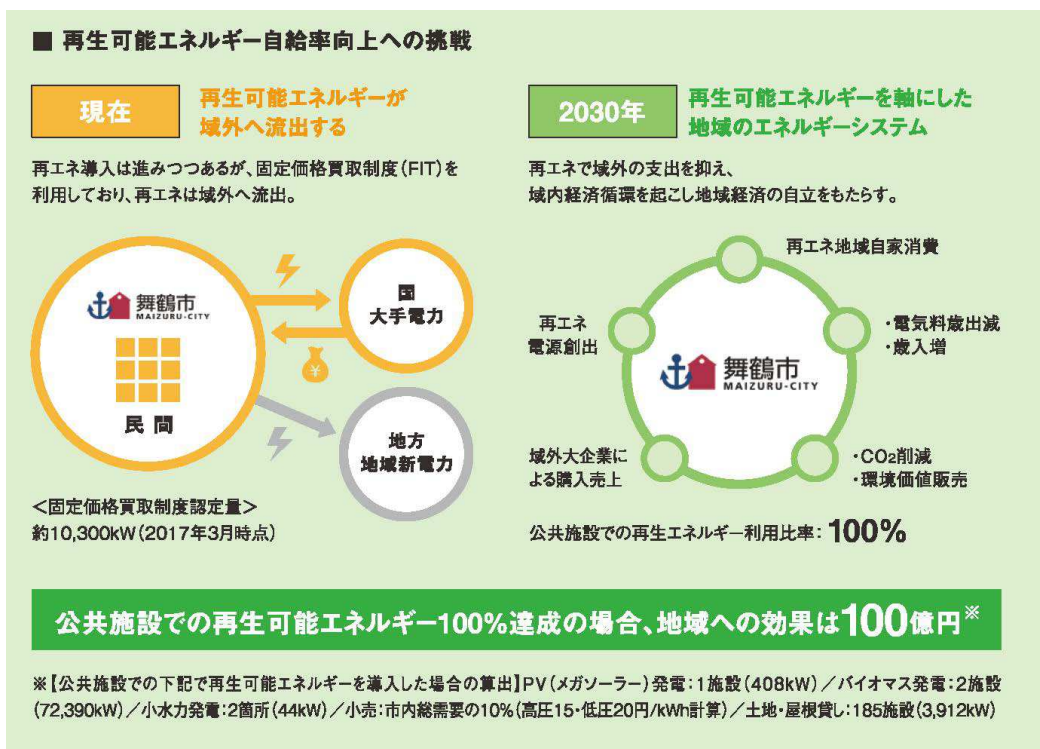


## 最先端技術で「便利な田舎暮らし」

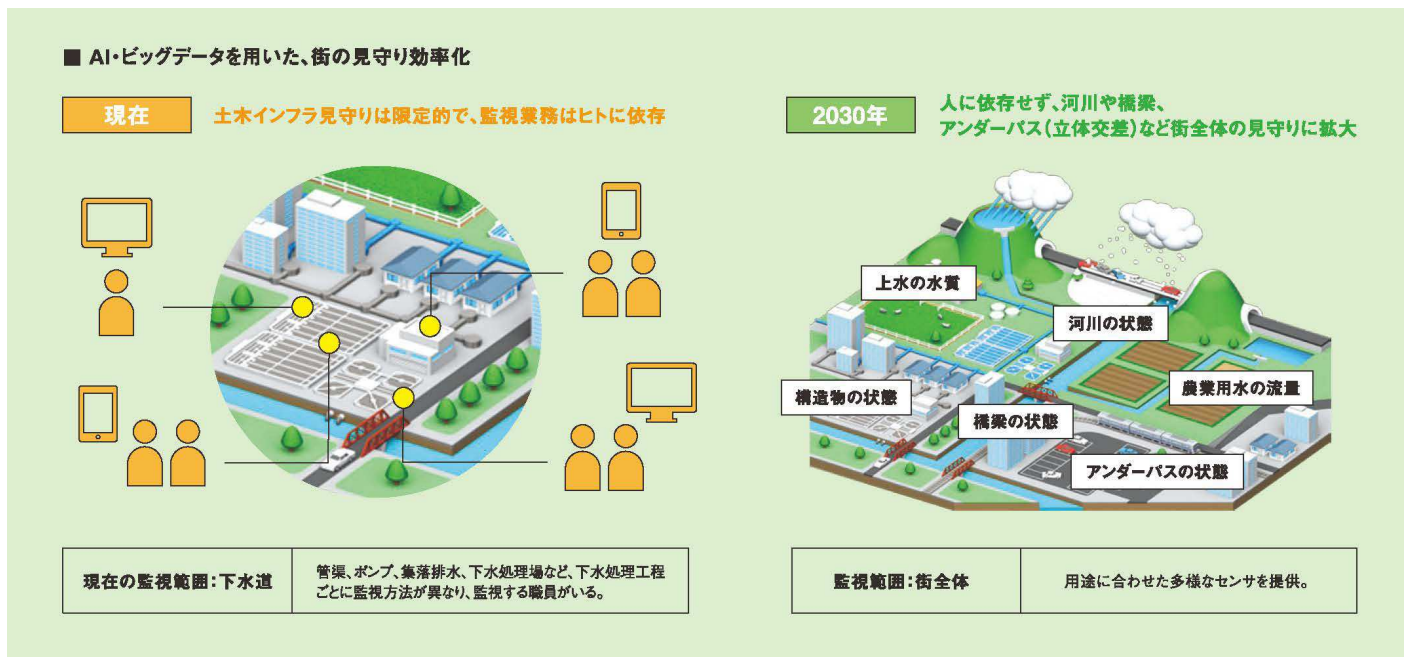
### 再エネ等導入による防災対策で域内経済効果 100 億円

京都府舞鶴市は 2030 年を目処に、街のエネルギー100%を再エネ等で賄い、かつ多様なセンサーを用いて街まるごとをモニタリングする環境防災配慮型スマートシティの実現を宣言している。オムロングループで社会システム事業を手掛けるオムロン ソーシャルソリューションズ(以下 OSS)と包括的連携協定を結び合同プロジェクトとして進めているもので、最先端技術を積極導入し、地方都市の社会的課題を解決するサービスの事業性検証をスタートさせている。

京都府北部に位置する舞鶴市は、豊かな自然、歴史、文化や、少し足を延ばせば都会にも行けるという立地性を活かし、経済人口 10 万人規模の都市機能を確保しながら、新たな技術を導入した未来型のスマートなまち「便利な田舎暮らしができるまち(舞鶴版 society5.0)」を目指している。現在、地方都市では少子高齢化や地域経済の停滞などにより地方自治体の財政は悪化しており、舞鶴市も例外ではない。こうした将来の課題を見据えて地方創生を図ろうと、昨年 10 月に OSS とタッグを組み約 20 名のプロジェクトチームでスタートした。実に 30 回以上の現地ヒアリングや調査分析、議論を重ね、今年 2 月より地方創生に向けた事業内容・戦略を具現化し、本格的に乗り出している。



同プロジェクトでは、主に 5 つの取組みを実施していくが、特に環境と防災の観点からみると、特筆すべきは「再エネ自給率向上への挑戦」である。再エネ率 100%(RE100)を目指し、太陽光発電をはじめとした発電施設等を導入していくというものだ。今後、民間企業が企業活動に当たり再エネを使用することが予想される中、自治体が RE100 を宣言することは再エネ生産能力の高い地域であることの PR になるといった視点がある。これに加え、自前の再エネ施設を持たずとも再エネを消費したとみなされる“グリーン電力証書”の取引市場も今後整理される見込みで、整備されれば証書を必要とする企業等へ売ることによって自治体は資金を獲得し、その資金を公共の利益やさらなる再エネ導入推進に循環させること等も視野に入れている。このグリーン電力証書を得るためには自家消費が前提となるが、蓄電池などを含み自家消費型の設備は整備費用が高い。しかしながら、長期的な視点では電力の購入を抑えられることが特徴でもある。また太陽発電の第三者所有モデルの登場で土地・屋根貸しにより賃料を得るといったビジネスモデルも広がっており、同挑戦は大きな経済メリットが生まれる可能性が高い。更には、災害等で電力供給が途絶えた場合でも、街の中だけ、重要な施設周辺だけなど復旧させ地域活動が継続できるといった防災力も備えられることは言うまでもない。移住・定住促進課の小西征良課長は「舞鶴市の公共施設で再エネ利用率 100%達成の場合、地域への経済効果は 100 億円に上る」と試算している。



もう一つの「ビックデータ+AIに見守られた安心安全な街の実現」では、OSS のインフラモニタリング技術を活かし、公共施設や河川などをモニタリングすることで、災害時や劣化による異常を早期に発見し、防災力を強化する仕組みだ。市内には一級河川の由良川をはじめ複数の二級河川もあり、総帥による洪水被害が多発している。危機管理室の梅川正危機管理・防災課長は「直近の西日本豪雨では 750 戸以上が被害を受けた。従来から堤防の延伸工事、いわゆるハード面の防災措置が進んでいるが、これに加え中小河川等に水位センサーを追加してソフト面の強化も行う」とする。一か所にコストをかけるのではなく、市内の河川の水位を網羅的に把握することが、水害を効果的に防ぐ上で重要だという。このほか、更新時期にある上下水道施設においても監視システムを導入することで、河川のモニタリング運用も含め、従来の更新費用およびランニング費用と比較して、およそ 1 億円の削減効果の試算も出している。これを足掛かりに、橋梁、アンダーパス(立体交差)なども更新時期に合わせてクラウド監視システムを導入し、運用コストや人件費をおとしつつ、街全体のインフラ構造物の見守りを拡大していく構想だ。

外部環境に依存せず、安定した地域経済と安心安全を確保した未来の舞鶴市がモデルケースとなり、成功事例が他の地方自治体へ横展開されることで、ひいては日本全国の地方都市の問題解決につながるだろう。



転載元:

the Resilience (ザ・レジリエンス) No.1

(2019年5月31日発刊)

発行者:株式会社アスクラスト

URL: <http://smarthouse-web.jp/book/the-resilience-no-1/>